

編集発行：和歌山市水道局経営管理部経営企画課  
〒640-8511 和歌山市七番丁23番地  
電話 435-1362 Fax 435-1356

●和歌山市水道局のホームページ●  
<http://www.wakayamashi-suido.jp/>

# 水道だより

2004年11月  
Vol.2



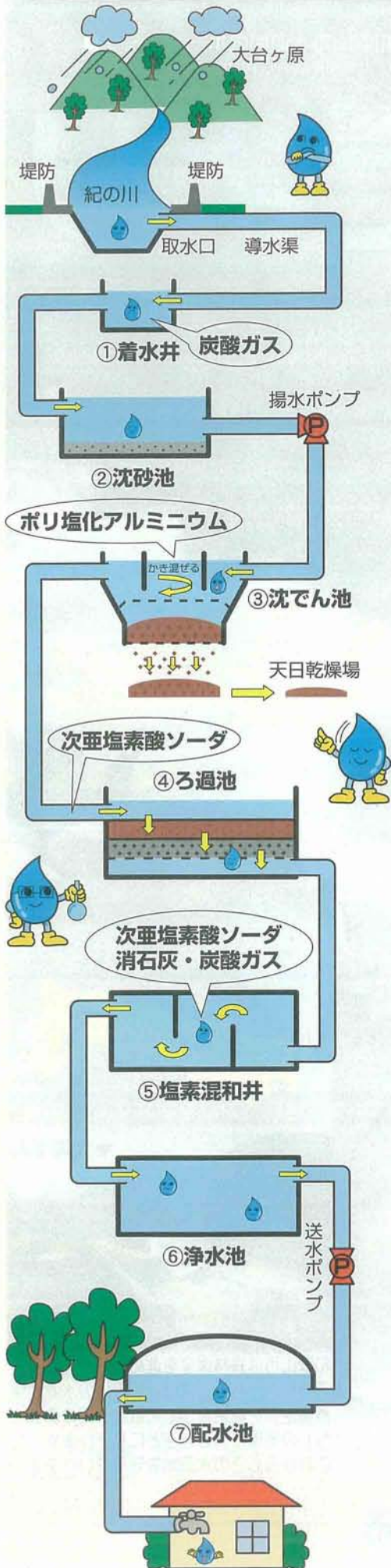
▲紀の川源流  
(奈良県大台ヶ原・三之公谷にて撮影)

和歌山市は森林保全を進めるため、奈良県吉野郡川上村との間に「紀の川の水源地保護協定」を締結し、「和歌山市民の森づくり」の実現に努めることにしています。これからもこの水源地を守っていきます。



和歌山市水道局

# 紀の川の水が飲み水になるまで(加納浄水場)



## 中央監視室

浄水場のいろいろな機械の動きを調節し、おいしい水道水を作っています。また各機械に異常がないか24時間監視します。



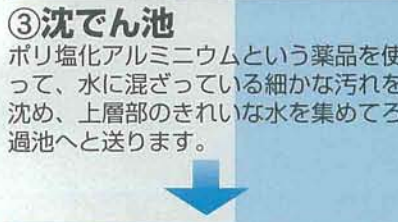
## ①着水井

紀の川の水が最初に入ってくるところです。



## ②沈砂池

水の流れを遅くして水中の砂を沈めてとります。



## ③沈でん池

ポリ塩化アルミニウムという薬品を使って、水に混ざっている細かな汚れを沈め、上部のきれいな水を集めてろ過池へと送ります。

▼次亜塩素酸ソーダ ▼消石灰と炭酸ガス



## ⑤塩素混和井

次亜塩素酸ソーダという薬品を使って、消毒し安心して飲める水にします。また、水道管を長い間使えるように消石灰と炭酸ガスを入れています。

## ④ろ過池

沈でん池でとれなかった汚れを砂の層を通してさらにきれいにします。



## ▼秋葉山配水池



## ⑥浄水池

きれいになった水を地下にためておきます。

## ⑦配水池

高いところにある配水池からご家庭に水が届けられます。

# 水質検査体制

和歌山市水道局では、平成16年度の水質検査計画をつくり、水道水の検査を行っています。

この検査結果から、当市の水道水は水道法で定められた水質基準に適合していますので、いつでも安心してお飲みいただけます。

## (1) 毎日検査(市内25カ所の給水栓)

色や濁りに異常がないか、また消毒の効果を確認するため遊離残留塩素濃度を毎日検査しています。

## (2) 毎月検査(5浄水場及び市内12カ所の給水栓)

水道法で定められた水質基準項目やその他の項目について、毎月1回検査しています。

詳しくは、水道局ホームページをご覧ください。  
お問い合わせは、水質試験課まで ☎471-6950



△イオンクロマトグラフ分析装置



◀金属分析装置



▽かび臭分析装置



△水質試験課では、毎日精密に検査をしています



紀の川原水採水状況



黒田第3公園採水状況

### ●おいしい飲料水を届けるには…

水道局では、水道の水をいつでも安心して飲んでいただくために、紀の川の水源地から家庭の蛇口までの水質をつねにチェックしています。この仕事を行っているのが水質試験課です。加納浄水場内の水質試験課では、原水となる紀の川の水、浄水場の処理水、市内の給水栓などについて、理化学・細菌・生物の試験を行っています。さらにトリハロメタンなどの有機ハロゲン物質・金属・かび臭などについても、最新の分析装置を使い安全のための監視をしています。

# 東南海・南海地震に備えて

## ● 水道局の耐震化への取組み ●

水道局では、水道施設の被害と市民生活への影響を最小限に抑えるため、施設の耐震化など、災害に強い施設整備を行っています。

### 耐震管の整備

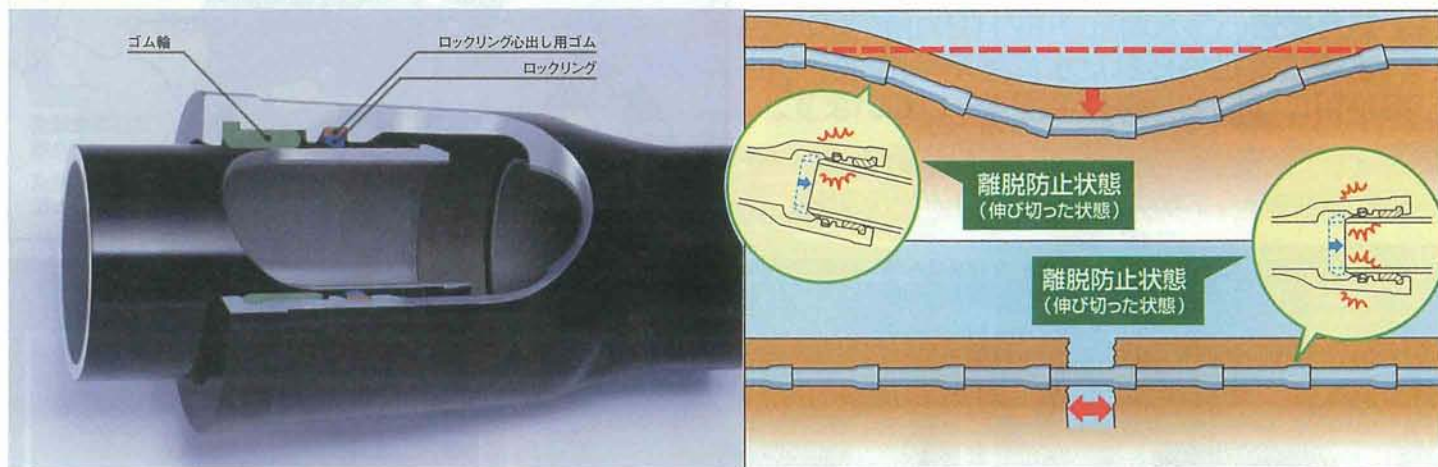
平成8年度より、順次、従来の配水管を耐震管に取り替えています。

### 配水池の整備

大地震発生時に、大量の飲料水を確保するため、現在建設中の和佐配水池をはじめ、既設の配水池も耐震化整備を進めています。

### 施設の耐震調査

平成16年度は、加納浄水場から配水池までの送水管の耐震調査を行っています。



耐震継手管 地震や地盤の変化に対して、管が外れないようになっています。

## ● ご家庭での大地震への備え ●

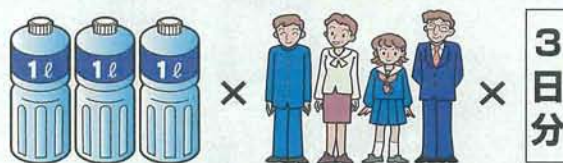
### 避難場所・非常持ち出し品の確認を

最寄の避難場所を確認しておきましょう。また、飲料水をはじめ、食料品、毛布、ラジオ、衣類、履物、お金などすぐに持ち出せるようにひとまとめにして準備しておきましょう。



### 普段から水の確保を

地震で断水したとき、復旧や応援体制がとられるまでのあいだに必要なのが『飲料水』です。私たちが生命を維持するために必要な水の量は、1人1日3リットルとされています。救援が来るまでの分として、最低3日分の備蓄を心掛けておきましょう。



### 風呂の残り湯の確保を

いざというときに、とても役立つのが風呂の残り湯です。普段から、すぐ捨てずに溜め置きをしておくと、大地震の後の断水時に、トイレの水洗や消火などに役立ちます。



## 水道局員の仕事紹介

私は、工務部 配水課 布設第2班に所属している山下です。水道管布設工事の現場監督をしています。水道工事の際ご迷惑をお掛けいたしますが、古い管を耐震性のある新しい管に取り替えを行っていますので、市民の皆様にはご理解とご協力をお願い致します。

